

■世界の平和と隣人のために■  
**クリスマスと歳末に、献金をお願いします**

「送金先」数字は郵便振替番号、\*印は郵便振り込み加入者名、印のないものは団体名と同じです。

●**日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)**  
 アジア、アフリカに保健医療従事者を派遣し、人々の自主的な保健医療活動を支える。  
 00170-3-13986  
 \*日本キリスト教海外医療協会募金部

●**アジア学院(ARI)**  
 アジア、アフリカの農村指導者が持続可能な農業、リーダーシップ、コミュニティー形成の技術を学び、日本各地で実習、見学などを行う。  
 00340-8-8758

●**アジア保健研修所(AHI)**  
 アジアの人々の自立を促す保健開発ワーカーの育成のため、日本、海外で研修活動を行う。  
 00870-8-49688  
 \*(財)アジア保健研修財団

●**アジアキリスト教教育基金(ACEF)**  
 「バングラデシュに寺子屋を」未就学児童に学校、母親に識字教育。女子中高生に奨学金を。  
 00100-0-185540

●**特定非営利活動法人 シャプラニール**  
 =市民による海外協力の会  
 1972年設立。バングラデシュなどで働く子どもや、農村に暮らす女性を支援する国際協力NGO。認定NPO法人。00130-6-63672

●**国境なき医師団(MSF)日本**  
 世界64カ国で、緊急医療・人道援助活動を行う。送金はクレジットカード、オンラインでも。お問い合わせは0120-999-199へ。  
 00190-6-566468  
 \*特定非営利活動法人国境なき医師団日本

●**愛育養護学校**  
 幼稚部、小学部に40名が学ぶ。ていねいに関わり、知的障害をもつ子どもが自分らしく生きていけることを目指す。00190-1-138440

●**認定NPO法人 難民を助ける会**  
 『地雷ではなく花をください』シリーズ(自由国民社)この絵本の収益は会の地雷対策活動に充てられる。00110-6-96509

●**かいた婦人の村**  
 ハンディをもつ女性のための長期保護施設。裂織り、陶芸、農業など生産的の共同生活を行っている。00130-2-20569 \*かいた後援会

●**日本チェルノブイリ連帯基金**  
 イラクの白血病の子どもたちに、抗真菌剤を届ける支援にご協力を。00560-5-43020

●**WFP 国連世界食糧計画**  
 世界で最も貧しい人々、特に女性や子どもへの食糧支援を通じて、飢餓のない世界を目指す。00290-8-37418 \*国連WFP協会

●**犬養基金**  
 難民青年男女の大学卒業までの学費と、10数カ国の学校を支援。00120-2-196459

●**ワールド・ビジョン・ジャパン**  
 特定非営利活動法人  
 発展途上国の貧困に苦しむ子どもたちの成長、その家族、地域への開発プロジェクト・チャイルドスポンサーシッププログラムを中心に活動を行っている。00130-6-254059

●**アーシャー子ども村を支える会**  
 (旧名称 テリー-牧野由紀子の活動を支える会)  
 インドのストリートチルドレンたちに、自立のための安住の場「路上生活者たちの村」を造り、彼らが社会人として貢献できることを実現させたい。00120-8-777421

●**ジェン(JEN)**  
 アフガニスタン、スリランカ、パキスタン、ハイチ他、紛争や自然災害で厳しい生活を余儀なくされている人々の自立を支える。  
 00170-2-538657

●**特定非営利活動法人 パルシク**  
 国家の壁を越えて助け合い、人間的で対等な関係を築くことを目指す。  
 00140-8-536957

●**特定非営利活動法人 共働学会**  
 心身に悩みや不自由を抱える人々と「協力社会」の実現を目指す。00110-1-779127

●**自立サポートセンター-もやい**  
 自立をめざす生活困窮者の新たな生活の再出発を手伝う。00160-7-37247

●**国連UNHCR協会**  
 (国連難民高等弁務官事務所)  
 難民・避難民の緊急援助から生活再建までの中長期的視野に立った支援を行っている。  
 00110-5-880511

千人針の思ひ出新た終戦日  
 寺岡美ゆ純(三鷹)  
 終戦日そこに碧天ありしこと  
 熊谷 路子(長野)  
 ふるりの駅より歩む夜夜かな  
 北野 遵子(浜松)  
 乗客は一人となりぬ鱗雲  
 小林由規枝(札幌)  
 六甲の森の脇径草の花  
 今城 美恵(神戸)  
 おはやうとインコの声や今朝の秋  
 大西 和子(交野)  
 足早に初秋を告ぐる風の音  
 檜木野瑛紀子(熊本)  
 灯を消してラジオを消して虫時雨  
 福本 直子(埼玉)  
 亡き父母の古きアルバム十三夜  
 松本しず加(八幡浜)  
 きふとは違ふ風なり秋めける  
 藤田 和子(高松)  
 岩風呂に一人沈まり星月夜  
 黒木 正子(東京)  
 退院は神の恩寵大暑なる  
 塚野とよ乃(室蘭)  
 藤園に白百合ばかり咲きにけり  
 池田 典子(福岡)  
 手術日の決まり夜更けのちちろ虫  
 渡邊 妙子(宝塚)

作り手の顔に似てくる案山子かな  
 大野千賀子(静岡)  
 ひと呼吸しててんと虫とび立てり  
 今井 芳子(富岡)  
 虫の音や裏戸閉ざす手止めて聞く  
 小原多美子(加古川)  
 郷愁や音なく開く遠花火  
 加藤ひで子(茅ヶ崎)  
 草ひばり微かに聞こゆ処暑の夕  
 中嶋登美子(国立)  
 夏逝きぬ引揚げといふ過去を負ひ  
 牛来 承子(南相馬)  
 香りまだ残れる今日の刈田なり  
 濱本 尚子(京都)  
 隣国の友待つ月のエアポート  
 長濱 かつ(宮崎)  
 浮き沈みして草原の夏帽子  
 高橋美也子(観音寺)  
 鉄色にかはるカンナよ終戦日  
 松井 雍子(アメリカ)  
 墓隣り線香の火を分け合ひて  
 藤田 益子(神戸)  
 ラベルには父の故郷梨を剥く  
 登石 知子(札幌)  
 一斉に茗荷ふき出し籠満たす  
 高久 貞(那須塩原)  
 向日葵の一本所在なげに大輪  
 高野喜佐子(横浜)

《選後に》

猛暑と豪雨に見舞われた厳しい夏でした。夏に強い私も、今年ばかりは何も手につかず、でした。若い人よりも高齢者の多い(どこの俳誌でも同じですが)この「生活句集」の投句、みな生き生きとしているの、ほっとしました。毎月、私の方が励まされています。皆さんは俳句手帳をどの様に使っているのでしょうか。一句詠めたら下手と思っても先ず書き止めて、二、三行空けて置きます。後日、気がついた言葉をそこへ書き入れるといいでしよう。一句出来上がりです。投句した句には必ず日付と赤丸をつけておく事が大切です。俳句歴が長くなると、自己模倣のような句が詠めて驚く事があります。歳だからもう詠めなくなつた、という人がいますが生きることが自分にとって俳句日記と思えば苦勞でなくなります。自分の生の証を句にしてゆきましょう。

- ◆ 投稿は本誌読者に限ります
- ◆ 未投稿 未発表のもの。一人葉書一枚五句まで
- ◆ 住所、氏名、年齢を明記(作品側に)
- ◆ 締切は毎月二十日到着
- ◆ 宛先は婦人之友編集部生活句集係
- ◆ 秀作には賞を呈します